第３２回市民自治推進委員会　育み部会会議録

（敬称略）

◆ 開催日時：平成３０年９月２７日（木）　１８：００～

◆ 開催場所：市役所　３階　第１会議室

◆ 出席部会員 部会長　　安宅　錦也

 　　　　　　　部会員　　仲川　弘誓

　　　　　　　　　　　　 合田　美津子

　　　　　　　　　　　　 佐藤　文子

　　　　　　　　　　　　 神谷 博達

 　　　 　 磯田　大治

◆ 欠席部会員　副部会長　川村　正勝

◆ 協働推進庁内委員会　　橋場　 太 （部会長）

【教育部次長】

安部　直也（副部会長）

【教育部社会教育Ｇ総括主幹】

　　　　　　　　　　　　 綿貫　 亨 【登別市立図書館館長】

◆ その他 　　　　 真境名　達哉【室蘭工業大学　准教授】

　　　　　　　　　　　　 宮嶋　麻衣【室蘭工業大学　真境名研究室】

◆ 事務局 　　　　 笠井　康之【市民生活部市民協働グループ総括主幹】

笹田　恭平【市民生活部市民協働グループ】

◆ 議題：図書館について

のびのび公園の利活用等について

**≪事務局≫**

　皆さん、こんばんは。今日は図書館長をお招きし、前回の会議で話した「どんな取組をすれば図書館の利用者が増えるか」ということについて、皆さんの意見を持ち寄って話し合うということでしたので、それについてまずお話したいと思います。

　図書館の話が終わった後に、お配りした資料ののびのび公園の利用者集計と、アンケートの方を宮嶋さんに作成していただいたので、それについて協議していきたいと思います。

　それでは部会長、よろしくお願いします。

**≪部会長≫**

　皆さんこんばんは。今日は図書館長にも来ていただいておりますので、前回のご意見も含めて、今後どうしていけばよいかということをお話しできればいいなと思いますので、よろしくお願いします。

　後半については今、お話があった通り、９月いっぱいをもってのびのび公園の活用が一応終了となりますので、その結果に基づいて、アンケートをどのように取っていけばよいかという部分をお願いしたいと思います。

　それでは前半の部分ですが、前回いくつか意見をいただいて、今後の図書館の利活用、あり方についてお話があったのですが、後半の方で神谷先生からいろいろお話があった部分について、前回館長はいらっしゃらなかったので、その辺がどうなのかということも館長の意見がお聞きできればと思いますので、神谷先生の方からこの前のお話をしていただければと思います。

**≪部会員≫**

　はい。私が考えたのは、普段は図書館にいる司書を活用して、人がたくさん集まるイベント等に出張して、普段は図書館に来ないような人たちとお話をして、その方に合う本を提案するというような取組をしてはどうかという提案させていただきました。

　その上で、その本を図書館に取りに来ていただくとか、あるいはその場で本をお渡しし、図書館に本を返却しに来てもらうことで、普段は図書館に行くことが無かった人も図書館に足を運んでいただいて、そこでまた司書とお話をして、図書館に親しんでいただくというのはどうかとお話させていただいたと記憶しております。

**≪部会長≫**

　実際はどうなのでしょうか。司書は一日中、図書館に居ないと駄目なのでしょうか。

**≪図書館長≫**

　今のうちの体制は、正直それほど余裕がなく、厳しい状況にあります。

　ただ、今いただいた提案は非常に面白いと思いますので、参考にさせていただきたいと思います。

　うちの方でも「暮らしに役立つ図書館の利用法」ということで、市の出前講座の中にピックアップして入れていただいているのですが、現在のところ、申し込みはありません。

　こちらから出て行くというのは、非常に面白い提案だと思いますし、私も今まで何ヶ所か呼ばれて図書館の話をしたことはあるのですが、うちの司書が本の相談室をやっている関係で、わりとそういう相談を持ち込まれることはありますので、常時は難しいですが、そういう機会を活用して、日にちを設定するというのは検討させていただきます。

**≪部会員≫**

　たしか、こぐま号の活用というのも出されていたと思いますよね。幅広い層の方に対応する本をできるだけ持って行って、その場でお話をしながら、その方に合う本を提案して、借りてもらうというようなこともできるのではないかという話もあったと思います。

**≪部会員≫**

　いろいろな講演会をやっている場に、それに合わせた本を用意する。例えば健康の講座とか北海道の歴史の講演とか、それに合わせた本をそこで提示して借りられるような環境を作るというような。そういう講演には、そのテーマに興味がある人が来ているわけですから、それに関連する本がその場で借りられるなら、ニーズは高まるのではないですかね。

**≪部会長≫**

　どうしても図書館自体が小さいと言うのもあって、外に出て行くような形で活動に広げていかないと、なかなか利用は増えないのではないかという思いがあるのですよね。

　乳幼児のブックスタートもやっていると思いますが、その時は司書も行かれているのですか。

**≪図書館長≫**

　ブックスタートというのは、しんたで行っている４ヵ月検診の時に、図書館から司書が出向きまして、子どもたちに読み聞かせをしたりしながら、絵本をプレゼントしています。

　それともう一つ、ライブラリースタートという３歳児を対象とした事業がありまして、これは本市独自で考えた事業なのですが、対象者の誕生月に毎月図書館から通知を出しまして、図書館に来ていただいて、図書館で行っているいろんなサービスや事業を説明した上で、ブックリストの中から実際に本を選ぶ体験をしてもらうとともに、おはなし会をやっています。

　これも今年で４年目になるのですが、最初は図書館に来てもらわなければならないということで、１０数パーセントと低調だったのですが、今年に関しては５０％ぐらいまで上がってきました。

　今お話があったように、図書館の外に出てというのは、我々も認識しているところではあります。

　ただ、我々もさまざまなルーティン業務がある中で、それほど余力があるわけでもなく、業務の合間を縫ってという形になりますので、こぐま号の活用も含めて検討していきたいと思います。

**≪室工大真境名氏≫**

　館長に質問ですが、本をセレクトして、図書館の１階とかで紹介していたりしますよね。

　例えば、先日、胆振東部地震があったので、地震のメカニズムとか、ブラックアウトとか、ネットで調べても出てきますが、本が持っている情報量というのは大きいと思うのですよね。だから、そういうのを地震が起きてすぐは無理でも、一週間や十日過ぎた頃にそのコーナーができて、それを新聞社等が取り上げてくれたら一番良いのですが、広報すれば、図書館に人が来てくれるのではないかという可能性について、どうお考えですか。

**≪図書館長≫**

　うちは本館とアーニスで常時ロビー展示を行っております。臨機応変にはなかなか追いつかないところはあるのですが、今は雑誌の赤い鳥が創刊１００年を迎えたので、その記念展示をやっています。

　先生がおっしゃった臨機応変性というか、スピード感というのは、若干欠けていて、ブラックアウトしたから、それに関連した本をパッと用意するというのは、現状ではなかなか難しいというのはあります。

　展示に関しては、あらかじめ職員が前月から諮って計画を立てており、それもただ本を書庫から引っ張って並べるだけではロビー展示とは言えないので、そこにひと工夫を入れて魅力ある展示にしようとやっているので、展示は評価していただいております。

　ただ、スピード感とか臨機応変性については、特に急な物故者が出た時などはカウンター周りで何冊か関連本を置いたりはしていますが、なかなか追いつかないところがあります。

**≪室工大真境名氏≫**

　わかりました。確かに、函館の蔦屋書店のような大きな本屋ならば、本がたくさんありますから、そういうコーナーが作れますよね。

　一方で、ある新聞社が配信している子どもニュースで、今月の特集がＳＤＧＳ（持続可能な開発目標）だったのですが、それは急に起きたものでは無いですよね。

　ブラックアウトというキーワードがあって、それに関する本をフットワークを効かせて、すぐ用意するというのは難しいかもしれないですけど、例えば今年は全国で災害が多くて、確かに今旬な話題ではありますが、１年前ぐらい前から話題になっていましたよね。もう少し世の中のトピックスに合うような情報で、且つタイアップしていけば、もう少し客足は伸びるのかなと思います。

**≪図書館長≫**

　今のお話はそれほどお金もかからないですし、既存の資料の活用にもなりますので、すごく魅力ある提案だと思います。

　そこはやはりフットワークが欠けているなと思います。

　もう一つ、ロビー展示等は毎月出している広報紙とかに載せる関係で一月前ぐらいから準備しているのですよね。なので、その間に今回のような急なものが起きた時や、時事的なものを反映させることについては大いに改善すべき点ですね。

　それは資料の活用や提供にもなりますし、広報にもなります。ただ、それは今までも無いわけではなくて、例えば前に選挙権が１８歳に引き下げられた時にそれをテーマにやったことがありまして、その時に室工大も同じことをやっていて、地元新聞に掲載されたことがあって、そういうテーマでは動いているのですが、突発的なものに対した時への対応が充実していないなと思います。

**≪室工大真境名氏≫**

　他の例で言えば、池上彰みたいにイスラムとは何かとか、なんとなく皆がその情報を欲しいなと思う時に、図書館が特集をやってくれると、非常に興味を持って来てくれるのではないでしょうか。

**≪図書館長≫**

　そうですね。

　うちのロビー展示は結構大がかりなのです。ただ、もう少し機動力的なものが欠けているのかなと思います。

　今のお話の中で、私が考えさせられたのが突発的な出来事とかタイムリーな話題をもう少し重視して、フットワーク良く動いて行けば、もう少し違うのかと思います。

　ただ、つい先月まではロビーで幼稚園児の読書感想画展とか、常時何かしらをやっているので、スペース的にもそんなに広くないので、場所的なものとか、いろいろ工夫が必要だとは思うのですけど、今の提案は本当に基本中の基本ですので、非常に参考になります。

**≪室工大真境名氏≫**

　もう一つ、図書のボランティアというと、読み聞かせみたいなイメージがあるのですが、今のようなトピックスを集めるとか、知的作業というのは図書館の良い所だと思いますので、ボランティアで企画会議をして本を十数冊セレクトするとか、なんとなく手を挙げる人が出そうかなと思います。

**≪図書館長≫**

　そうですね。この「めざすもの」の中にもあったのですが、図書館を今以上にするためには、どうしてもボランティアというか、サポーターとうか、友の会のような人たちの助力が必要ですし、それによって市民の人達を巻き込んでいかなければならないということをものすごく痛感しています。

　それも今までのおはなし会のようなものでは無くて、例えば今やってもらっているもので言うと、郷土資料をデジタル化したいという方もいるし、その活動は無限大だと思うのですよ。

　例えば、夏休みに退職した学校の先生たちに来てもらって、子どもたちの勉強を見てもらうという話もよく聞きます。

だから、そういった知識や経験、技術を持っている方に出番を提供するという形で、その方たちの目で本を選んでもらうという活動はすごく参考になります。

**≪図書館長≫**

　この地域には室工大がありますよね。国立大学があるマチはそんなに無いと思いますが、もう少し先生たちに地元に出て来てほしいですよね。

**≪室工大真境名氏≫**

　そうなのですよね。登別市と室工大の関係があまり無いですね。

**≪部会員≫**

　密では無いですよね。

**≪部会長≫**

　室蘭は水元とか地元の小学校の子どもたちは結構いろいろと経験しているみたいですけどね。

**≪室工大真境名氏≫**

　図書館とのそういう企画は室工大ともあまり無いですけど、付属図書館もありますので、その辺ならどうだろうかという気はしますけど。

**≪部会員≫**

　３市でも、室工大とはあまり連携を取っていないですよね。

**≪図書館長≫**

　こないだお話をしたように、室工大の図書室の方で横断検索のプログラムは入れてもらっているのですよ。

　ですが、全く何の関係も無いですね。

**≪部会員≫**

　これからの課題ですね。

**≪図書館長≫**

　私が思うに、今はＩＴとかＩＣＴとかありますが、図書館もシステムとかＩＴが普及してきているのですが、それに対して専門的な能力というのを私たちは持っていないのですよ。

　例えば、うちのホームページを見てもらうとわかるのですが、私がホームページビルダーで作った、素人のホームページでして、最近のスマートフォン等にも対応していないのですよ。音声読み上げとか、活字を大きくする等のいろんな人に対応したホームページでは無いのですよ。

　室工大や工学院にはそういった専門の先生たちもいるわけで、アドバイスしてもらったり、助けてもらったりとか、そういう点でも連携できればなと思うのですよね。

　先生じゃなくても、学生に来てもらって図書館のホームページを直してもらうとか、そういう関係が持てれば良いなと思うのですけどね。

**≪部会員≫**

　そうですよね。そういうノウハウは職員には無いですものね。

**≪図書館長≫**

　室工大にはそういった集約させた知識があるにも関わらず、なかなか生かしていないのではないかという気もするのですよね。

**≪室工大真境名氏≫**

　館長がおっしゃったように、具体的な問題が提示されると動きやすいのですよ。協力してほしいというだけなら、何をしたら良いかわからないですけど、今館長が言っていたような具体的な問題を言ってもらえれば、ホームページ一つとってもこういう機能を入れたら使いやすいよとアドバイスできますし、そういうのは大事だと思いますね。

**≪部会長≫**

　後はいかがですか。

　合田さんは何かありますか。

**≪部会員≫**

　私の場合は逆に関わりが深いので、普通の人が感じている図書館の感覚と専門的な図書館との溝というか隔たりが大きいので。理解されていないという溝をどうやって埋めるかというのは、普段利用していない人たちが思うことを聞きながら、何がわかっていなかったのかということを考えていたものですから、そういった意見の方が取っ掛かりとしては参考になるのかなと思います。

**≪部会長≫**

　磯田さんはどうですか。

**≪部会員≫**

　ホームページを工学院の学生に作ってもらうとして、実際に内容がわからないと作りこめないではないですから、それをちゃんとヒアリングして、やり取りしてホームページを完成させれば、学校の単位が取得できるという制度が確かありましたよね。あの制度を使ったらどうでしょうか。

　学生の活躍の場もできるし、無料らしいですし。

**≪部会長≫**

　逆にこちらから働きかけて、いろいろなことを手伝ってもらいながら、そこで人とのつながりができるのではないですかね。

　まずはそこから連携して進めていったらいいのではないかなと。

**≪図書館長≫**

　こぐま号のデザインを工学院の学生にお願いしたのですが、あの時もあれが学生作品としてのポイントになるという話がありましたので、同じようなことで図書館のホームページを工学院の学生に作ってもらって、それが一つの作品として評価されるのであれば、手伝っていただけるのかなと思いますので、今後働きかけていきたいと思います。

**≪部会員≫**

　他の市町村でスマートフォンに対応しているところは結構あるのですか。

**≪図書館長≫**

　ホームページですか。今はあると思うのですよね。業者が入っているところもありますから。

**≪部会員≫**

　今は何をするのもスマホですからね。就職やアルバイトを探すのもスマホだから。

**≪図書館長≫**

　うちも西胆振３市でやっている本の検索の方は、業者に頼んでいるのでスマホ対応をしているのですが、ホームページの方は私が作ったものなので、その辺はちょっとお粗末といえばそうですね。

**≪部会長≫**

　佐藤さんはどうですか。

**≪部会員≫**

　私は図書館にほとんど行ったことがなくて、私の中で一番親しみがあるのがこぐま号なのです。子どもが小さい時から中学校卒業するぐらいまでずっと使っていたのですが、その中で本を選ぶ時にアドバイスをいただいたということはなかったので、そこでアドバイスしてもらえればと思います。

　それから展示もいろいろと工夫されているようなのですけど、それ以前に私みたいな人が図書館に足を運ぶということが一番必要なのではないかと思います。

**≪部会長≫**

　こぐま号も例えば月に１回、テーマを持って回って、関連する本を紹介するとか、そういうのをやっていけば、興味がある人がいたら、今度は図書館に来てくれるというような繋がりを作っていけるのではないですか。

　ただ、回るだけではなくて、ひと工夫することができるのではないかと、今のお話を聞いて思いました。

　幾つかアイディアを出していただいたので、ぜひ検討していただいて、１つでも２つでも次に繋がっていけばいいと思うのですけれど。

**≪部会員≫**

　アドバイスというのはどんなことを期待していたのですか。

**≪部会員≫**

　こぐま号だと、あの狭いバスの中で小さい子からお年寄りまでが右往左往しながら本を選んでいる状態なので、その時に小学校低学年ならこの辺りの本が良いですよといった程度でも良いので、ちょっとアドバイスを聞けるような人がいると良かったなと思います。

　なんとなく探して、借りてくるような感じだったので、その時はそれでも良かったのですけど、ちょっとした助言があれば良かったなと思います。

**≪部会員≫**

　本来なら司書も付けておきたいところだけど、残念ながら人が圧倒的に少ないので、配置できないのですよね。

**≪部会長≫**

　こぐま号には誰も乗っていかないのですか。

**≪部会員≫**

　運転手ともう一人、本を貸出してくれる女性がいるのですが、貸出しの手続きをするだけでした。

**≪部会員≫**

　こぐま号の中には何冊ぐらい載せているのですか。

**≪図書館長≫**

　１８００冊ぐらいですね。

**≪部会員≫**

　結構入るのですね。

**≪図書館長≫**

　老人施設に行く時には時代小説を多く積むとか、幼稚園の時は絵本や紙芝居を増やすとか、行く先々の巡回路で、本の積み替えはやっているのですが、こぐま号には司書は乗っていませんので、なかなか助言までは厳しいですね。

**≪室工大真境名氏≫**

　乗っている人はボランティアなのですか。

**≪図書館長≫**

　いえ、職員です。でも司書の資格は持っていません。

**≪室工大真境名氏≫**

　時代の要請としては、迷っている時に本を選んでくれるコンシェルジュのような人が必要になっているのかなと思います。

　前に美術館の学芸員から聞いたのが、ボランティアの解説は違う知識が入ってしまうから止めてほしいと。私としては、ボランティアでもいいから、ちょっとでも絵の説明をしてくれた方がいいと思うのですけどね。

もし司書も資格が無いと本の紹介ができないとか、ルールがあるのであれば、それを少し緩めてもらって、その職員の知識の範囲でこの本は人気ありますよとか、その程度でも良ければ可能ではないですかね。

**≪図書館長≫**

　司書でなくても、できる範囲でアドバイスはできると思いますし、その辺りは担当とも少し話をしてみます。

　ただ、図書館で声をかけるのが良いかどうかというのは議論されているのですよね。「何かお探しですか」と声をかけられるより、放っておいてほしいという人が多いのですよ。そこは少し難しい面ではありますね。

**≪部会員≫**

　そうですね。確かにそれはありますよね。

**≪部会長≫**

　本について聞きたい方はお気軽に声をかけてくださいと掲示しておくとかね。

**≪部会員≫**

　それはどこの図書館でもやっていると思うけど、こぐま号でやっているかどうかはわからないですね。

**≪図書館長≫**

　でも、非常に面白い提案なので、掲示とかの対応は検討してみます。

**≪部会長≫**

　後は次回の図書館の関係なのですけど、一応いろいろ出た提案について図書館の方で検討していただいて、もしできそうなものがあれば、次回教えていただいて、さらにそれを我々の方で少しでも実現に繋げていければということで、よろしいでしょうか。

**≪図書館長≫**

　図書館で今むしろテーマになっていることは、図書館は職員やスタッフだけでは無くて、地域と共にあるということで、ボランティアやサポーターとして市民を巻き込むというものです。

これからそれを構築していこうということで、どこの図書館も課題となっているのはそこなのです。

　私の方から皆さんにいろいろ教えていただきたいのは、どうしたら市民が協力するような図書館になれるか、市民が本の読み聞かせだけではなくて、創意工夫を持って図書館活動に参加していただくための組織・体制を作るにはどうしたらよいかという、市民協働について皆さんと議論できたら良いなと思いますので、お願いします。

**≪部会長≫**

　具体的に図書館としてどのような形で市民協働していくかという方向性をある程度示していただければ、それに対してどう連携を図っていくかという話が次にできるかと思いますので、併せてお願いしたいと思います。

　それでは、図書館の話についてはこれで１回終わらせていただきたいと思います。

　館長、ありがとうございました。

**≪部会員≫**

　どうもありがとうございました。

**≪部会長≫**

　次は公園の話題に入ります。のびのび公園のアンケートですが、前回の話を踏まえて宮嶋さんに作っていただきましたので、まずは概要を説明していただいて、具体的にどういうものにしていくかを話していきたいと思いますので、よろしくお願いします。

**≪室工大宮嶋氏≫**

　普段は何をして遊んでいるかということを聞きたくて、外で遊ぶことが多いか等の質問をしています。

　また、公園で遊んでいない場合はスポーツ少年団等に入っているからという理由が考えられるので、学校外の活動の有無等について聞きたいです。

**≪室工大真境名氏≫**

　ざっくり言わないと時間が足りないので。この利用者集計の結果を見ても掴み辛いというのがあるので、そもそもどこで遊んでいるのか、イメージとしてクラブ活動等の目的を持って利用することも今後取り入れていくのかどうか、そういうのも含めた質問になっています。

　２番目は公園についてということで、公園利用がそもそもどのぐらいあるのかという根柢の話。

　３番目はなぜ使わなかったのかというところです。

　４番目はのびのび公園の普段ということで、普段から遊んでいる人がいたら、どう使っているのか。

　いずれにしても、公園を使って、今後どう継続するのか。どこまで踏み込んでやるべきでしょうかということがわかるようなアンケートの設計になっています。

　住民の方は、本当はやった後にうるさかったかどうか聞きたいのですが、聞かない方が良いかなとも思っています。しかし、一番目の基本属性に続いて、２番目で一応どうだったかを聞いていますが、むしろ重点を置いているのが、今後ということです。

　彼女も今、卒論の中間あたりの時期なのですが、イメージしているのは今後どうするかという話もそうですが、この育み部会がこういうことをやって、ＰＴＡや近隣の人も巻き込んで、公園を媒介にして繋がりができたということがあるので、今後もこの繋がりを続けていくということ。

例えば、公園の使い方に対してもう少し先に声をかけてくれれば入りやすいとか、今後公園の使い方について協議する場に参加する意思があるかという形で、この会の発展系のようなものをやっていく。

　それは主旨では無いかもしれないですが、こののびのび公園の利用者の数字に一喜一憂するのではなくて、これを種に市民力になっていくということを目標にしていくということで、それに関する意識を聞くようなアンケートも良いのではないかと思います。それはこれには入っていないですけどね。

**≪部会長≫**

　忙しいところ、本当にありがとうございました。

　それでは、一応今週いっぱいで公園の使用は終わりということなので、その後あんまり期間が離れてしまうと、子どもたちの意識も飛んでしまうと思いますので、今日この中身で具体的に整理できるのであれば、この形で進めて行ければいいなと思うのですが、いかがでしょうか。よろしいですか。

　では、最初に子どもの方です。まず自分自身についてということで、学年と性別。そして「普段はどんなことをして遊ぶことが多いですか」ということで、これは漠然とどんな遊びをしているかということですよね。この選択肢でどうでしょうか。

**≪庁内委員≫**

　これは遊びの研究か何かなのですか。

**≪室工大宮嶋氏≫**

　そうです。調査項目を小学生に伝わる形で。

**≪室工大真境名氏≫**

　基本研究があるということで、だいたいこういう分類でやっていますということですね。

**≪部会長≫**

　体を動かして遊ぶか、それとも室内で遊ぶかということですよね。

　これは、当てはまるものを１つとなっていますが、あれもこれもという子はどうするのでしょうか。全部そうなのですけど。

**≪室工大真境名氏≫**

　複数回答にしますか。

**≪部会長≫**

　複数にするか、多いものから２～３つにするか、それとも一番遊ぶものにするか。

　ただ、子どもって１つだけというわけにはいかないと思うのですよね。

**≪庁内委員≫**

　制限が無ければ、全部付けそうですよね。

**≪部会長≫**

　だから「何をして遊ぶことが多いですか。多い方から３つまで○を付けてください」と言うようにすると、選んで付けてくれると思うのですよね。

**≪部会員≫**

　それが良いですね。

**≪部会長≫**

　３つぐらいにしますか。

**≪部会員≫**

　そうですね。そしたら、その他も作るとか。

**≪部会長≫**

　本当は順番も付けてもらったらよいのですけど、そうしたら集計も大変なのでね。とりあえず選択肢を３つまで選んでもらえれば、子どもたちの順番も見えてくるのかなと思います。

　では、そのように後ろの方を直してもらうということでよろしいですね。

　学校外の活動というのは、先ほど先生がおっしゃっていたものですね。

**≪室工大真境名氏≫**

　そうです。ボール遊びの他にちょっと。

**≪部会長≫**

　このクラブというのは通じますかね。クラブというと学校のクラブ活動のことだと思うのではないですかね。

**≪部会員≫**

　間違えてしまうかもしれませんね。

**≪部会長≫**

　ボールを使うスポーツ少年団、ボールを使わないスポーツ少年団、後は塾とか習い事というふうに大まかにくくるとか。これも複数回答になる子もいますよね。

　ボールを使わない少年団ってどういうものがありますかね。

**≪部会員≫**

　柔道、剣道、水泳とか。

**≪部会員≫**

　少年団にくくるわけではないですよね。ただ、それがイメージできるかどうかですよね。

**≪部会員≫**

　例えば、ダンスなんかはどれにくくられるのですかね。

**≪部会員≫**

　今、ダンスを習っている子は結構いますよね。

**≪部会員≫**

　習い事だけど、スポーツなのかどうか。

**≪部会員≫**

　スポーツとはいわないよね。サークルとか。

**≪部会員≫**

　子どもたちは習い事に感じているみたいです。

**≪部会員≫**

　水泳とかも、習い事に入れてしまうかもしれないよね。

**≪室工大真境名氏≫**

　そうしたら、これは学習塾だけにしますか。

**≪部会長≫**

　習い事でも習字とかピアノとかそろばんとかは、学習塾とセットで良いですよね。だから、それらを例に書いてあげると、子どもたちはイメージできるかなと思います。

**≪部会員≫**

　１番目はボールを使うスポーツ、２番目にボールを使わないスポーツとしては。

**≪部会長≫**

　ボールを使うスポーツにして、例えば具体的にサッカーとか野球とか書いてあげればわかるかもしれないですね。

**≪部会員≫**

　そうそう。そして、それ以外のスポーツを２番目に入れて、その下は学習塾とすれば良いのではないですか。

**≪部会長≫**

　それ以外のスポーツには、例えば柔道とか剣道とか、身体を動かすという意味ではダンスも入れて、そうすれば子どもたちもイメージできると思いますね。

**≪部会員≫**

　具体的に書いてあげた方が良いですよね。

**≪室工大真境名氏≫**

　テニスはボールを使うということで良いのですか。

**≪部会長≫**

　はい。そうですね。

**≪部会員≫**

　卓球もそうですよね。

**≪部会員≫**

　バスケとか。

**≪事務局≫**

　ここでボールを使う、使わないとしているのは、のびのび公園でボールを使うということに絡めてものですよね。

**≪室工大真境名氏≫**

　だから、本当は卓球とかは合わないのですけど、それを言い出すとわからなくなってしまうかもしれないので、入れても良いのかなと。

**≪部会長≫**

　スポーツも室内、室外がありますから、難しいですよね。

**≪部会員≫**

　そこまで細かくしなくてもね。

**≪部会員≫**

　傾向だけ見られたらね。

**≪部会員≫**

　だいたい何割が外でボール使うのかという予測はできますからね。

　でも、例は挙げた方が良いですね。

**≪部会長≫**

　では、ここは今のように修正していただきたいと思います。

　選択肢は週１回、２～３回、４～５回、６回以上ということは毎日となりますね。やっていない子は０回で。これは良いですよね。だいたいの頻度を知りたいということで。

　それから２番目の「のびのび公園を含め、近所の公園で普段どれぐらい遊んでいますか」。毎日、週２～３回、週１回、月２～３回、月１回、ほぼ使わないという選択肢はこれで良いでしょうか。

**≪部会員≫**

　いいと思います。

**≪部会長≫**

　次の公園での遊びということで、動く遊び、あまり動かない遊びという選択肢なのですが。

**≪庁内委員≫**

　これは先ほどと同じ項目ですね。

**≪室工大真境名氏≫**

　映画、動画を見るはあるのかな。Ｗｉｆｉが無かったら見ないのではないですか。

**≪部会員≫**

　スマホを持っていたら見ますよ。

**≪部会長≫**

　選択肢にあっても良いのではないですか。

　要はボールを使った遊びか、使わない遊びか、どんな遊びなのかという傾向を知りたいということですよね。

　では、一応同じ項目でアンケートを取ってみるということで。

　３番目に、のびのび公園でボール遊びができた期間に遊びましたか。はい、いいえ。はいの人は、ボール遊び以外のことをしましたか？これはちょっと難しいですね。

**≪室工大真境名氏≫**

　ボール遊びをしましたか、ではダメなのですか。

**≪室工大宮嶋氏≫**

　ボール遊びをした子と、公園には行ったけど、ボール遊びをしなかった子がいると思うので。

**≪部会長≫**

　同じように、３－１では公園で遊んだかどうか聞いていますよね。遊んだ人にはどのぐらい遊んだのかと聞いていますよね。ボール以外のことでとすると、ちょっと意味がわかるか厳しいかなと。

**≪室工大真境名氏≫**

　３－２をやめて、３－４をそこに持って来て、ボール遊びをしましたか、どのぐらいボール遊びをしましたかとした方がいいですね。

**≪部会長≫**

　その後にボール遊びをしなかった子は、どんな遊びをしましたかと聞いた方がわかるかもしれないですね。

**≪室工大真境名氏≫**

　そうですね。

　３－５でボール遊びをして困ったことはありますかと聞いて、３－３のボール遊び以外で何をしましたかということを聞いたら、ちょっとしつこい気もしますかね。３－３もいらないですか。

**≪部会員≫**

　いらないですね。どっちにしろ２－２でもある程度把握できますからね。

　ボール遊びをしていない子が何をしているかというのは。

**≪部会長≫**

　では、今のように少し整理をしてもらいますね。

**≪室工大真境名氏≫**

　３－２と３－３は消しますね。

３－５は結構ポイントで、なぜあまり遊ばなかったのかというものの１つに、宮嶋さんが見に行った時に、ボール遊びを周辺の道路でやっていたらしいのですよね。

　だから、それは草が嫌だとか、虫が多いとか、そういう理由なのかもしれないですけど、ならしっかり整備して舗装してほしいとかになると、だんだん過剰な要求とそれだけ投資して本当に遊ぶのかという問題もあるのですが、３－１でいいえとした人も含めて、その理由を聞くというのが３－５の狙いです。

**≪部会員≫**

　３－５はのびのび公園で、他の子がボール遊びをしていて困ったことがありますかということですか。

**≪部会員≫**

　自分がですよね。

**≪部会員≫**

　自分や他の人がと入れた方が良いですかね。

**≪部会員≫**

　３－５は、いいえの人が答えるのでしょう。

**≪部会員≫**

　ボール遊びをした子もしなかった子も、両方聞きたいですよね。

**≪室工大真境名氏≫**

　例えば、期間中にボール遊びをして「あなたが」困ったことはとしても良いのではないですか。また、ボール遊びをしなかった人はその理由を教えてくださいと言えば、した子もそんなに違和感はないのではないですか。

**≪部会員≫**

　そうですね。

**≪室工大真境名氏≫**

　いいえの人は２行目に反応すると思うので。

**≪部会長≫**

　両方に聞いているのだから、遊んだ子と遊ばなかった子に対してという設問が両方入っていないと、読んだ時にあれっと思ってしまうかな。

　そういうことで、ここを整理してください。

　それから、のびのび公園で来年もボール遊びができるなら、遊びたいですかということで、これはこの５つの選択肢でいいですか。

**≪部会員≫**

　予想ですから、良いのではないですか。

**≪室工大真境名氏≫**

　３－６はいいえの人も答えてもらうので、知っていたけど行かなかったという子がいるはずで、潜在的な要求をここで捕まえておきたいなということです。

**≪部会長≫**

　もし来年もやるとしたらということですよね。

　次のボール遊びができるのであれば、今よりも利用したいというのは同じような感じかな。

**≪室工大真境名氏≫**

　３－６は具体的なもので、３－７はもう少し総合評価っぽいようなイメージではあるのですが、同じようなことであれば落としても良いかもしれないですね。

**≪部会長≫**

　６と７はほとんどかぶっていますよね。無くても良いのではないでしょうか。

　できれば遊びますかということなので、ほぼ同じかと思います。

**≪部会員≫**

　うん。７は無くても良いのではないでしょうか。

**≪部会長≫**

　では７は無くして、８の利用しやすい公園にはということで、この５つの選択肢の中から○を付けてもらう。これはいいですかね。

**≪室工大真境名氏≫**

　３－５をもう少し具体的にということですね。

**≪部会長≫**

　最後に４、普段ののびのび公園についてですが、これはいらないのではないですか。

**≪室工大真境名氏≫**

　４は全ていらないですか。そうか。４－２は同じですよね。

**≪部会長≫**

　設問が同じなのですよね。

**≪室工大真境名氏≫**

　同じなのですけど、少し分析的に言うと、そもそものびのび公園は使われていたのかというところが聞きたかったのですよね。

**≪部会員≫**

　以前にアンケート取りましたよね。

**≪部会長≫**

　この部分は、全市的なアンケートは取ってあるのですよ。

**≪部会員≫**

　そこまで細かくは無いですけどね。

**≪室工大真境名氏≫**

　子どもたちに取っているのですか。

**≪部会長≫**

　はい。それで特に利用が少ない公園ということで、のびのび公園が挙がったのです。

**≪室工大真境名氏≫**

　小学生のデータがもうあるのですか。

**≪部会長≫**

　あるのです。

**≪室工大真境名氏≫**

　では、必要ないですかね。

**≪事務局≫**

　同じような項目でとってもらった方が対比はしやすいとは思いますよね。

　ボール遊びできるようになった時とその以前でどれぐらい差があったかということですよね。

**≪室工大真境名氏≫**

　確かに、被験者が同じであれば、クロス集計はしやすいですよね。

**≪部会長≫**

　ボールが使えない時と、使えた時との違いですか。

**≪室工大真境名氏≫**

　ボール遊びをやっている子は、以前からも来ていたとか。そういうのは同じシートの中でやった方がわかりやすいかと。

　とはいえ、似たような結果だと思いますけど。そもそも普段使っていないのに、使ったという子はいないのではないかな。

**≪部会長≫**

　では、一応４番は対比の関係で入れておきますか。そんなに変わらないと思います。

　それでは今の形で整理していただきたいと思います。

　次の校長会はいつでしたか。

**≪部会員≫**

　１０月９日ぐらいだったと思います。

**≪部会長≫**

　できれば、その時ぐらいに説明をして、このアンケートを該当校にしてもらうということで、どうでしょうか。

　このデータはＰＤＦですか。ワードやエクセルですか。

**≪室工大宮嶋氏≫**

　ワードにはできます。

**≪部会長≫**

　ワードで送ってもらえれば、直しができますので。修正したものをワードで送ってもらってよいですか。

　それで最終的にチェックして、事務局の方にお任せして完成させてもらっても良いでしょうか。時間的に厳しいので。

**≪事務局≫**

　２番目で、のびのび公園を含めて普段使っている公園についてお聞きしますということで、普段どれぐらい公園を使いますかというのは、のびのび公園プラス他の公園で、４番目はのびのび公園限定ということであれば、４番目無しで２番目だけでも比較対象になるのではないですかね。

**≪部会長≫**

　それは先ほども思ったのですが、のびのび公園だけの比較ということですよね。逆に２番を無くすとかね。

**≪事務局≫**

　４番を２番に持ってくると。

　それから、普段とボール遊びできる期間でどれぐらい遊んだかというのは、どのぐらいボール遊びしたかというだけで比較するのでしょうか。

　ボール遊び以外でも公園で遊んだ場合は入らないのですか。

**≪室工大真境名氏≫**

　子どもは最寄りの公園だけでなく、はしごするのですよ。のびのび公園は、ボール遊びができるということで特殊な公園なのでね。

　なので、設計としては普段遊びの中での公園の位置づけを知りたいのが２番。

　４番は今回を含めて、普段からのびのび公園に遠征していたりするのかということで、子どもにとって、のびのび公園はボール遊びでは無いにしろ、こういう理由で行っている公園だとかいうのを少し見たいなと思ったのです。

**≪事務局≫**

　４番ののびのび公園の普段と、ボール遊びができるようになって、どれぐらい遊ばれたかという比較対象が３番になるのですかね。

**≪室工大真境名氏≫**

　３番は期間中の評価ですね。

**≪事務局≫**

　ボール遊びができるようになって、どれぐらい増えたかということを比較するためですよね。

**≪室工大真境名氏≫**

　あまり増えてはいないので、使ってみてどんな感じだったかというのがメインですかね。

**≪事務局≫**

　普段とボール遊びができる期間との比較を出すわけではないということですか。

**≪室工大真境名氏≫**

　正直、それはあまり期待できないかと思います。数字が悪いのでね。

　子どもたちが、機会があったら行ってみたいとか、取り組み自体は好意的に思っているとか、何とも思っていないなら止めた方がいいとか、そういう次年度以降の意向について判断し、実際使った子たちがどんな印象だったのかというのが、３番の目的かと思います。

**≪部会員≫**

　２－２と４－２も当てはまるものを３つということでよろしいですか。

**≪室工大真境名氏≫**

　それはご指摘のとおりですね。

**≪部会員≫**

　それから、先ほどの３－１は、のびのび公園でボール遊びができるようになったので、期間中にのびのび公園でボール遊びをしましたかという問いなのですよね。

**≪室工大真境名氏≫**

　そうですね。３－２、３－３を落としたので、それを明確にした方がいいですね。

**≪部会長≫**

　３－１で「期間中にのびのび公園でボール遊びをしましたか」ですよね。

　３－２、２－３を無くして、３－４を２にして「のびのび公園でどのぐらい遊びましたか」とすれば、繋がりますよね。

**≪室工大真境名氏≫**

　この落とした３－２と３－３を入れた理由は、この期間中にボール遊び以外で公園に行った人のうち、ボール遊びは何割というのをやろうとしたのですが、少しまどろっこしいのと、そこまでやらなくてもボール遊びした子が何人かというので良いと思いますので、この２問は落としても良いかな。

　そして、今ご指摘のように３－１に「ボール遊びをしましたか」と質問した方が答える方もすっきりして良いかなと思います。

**≪部会員≫**

　今の神谷先生が言ったので良いと思うのですけど、「のびのび公園でボール遊びができるようになったので」とか「その期間においてお尋ねします」とか、できるようになったことを印象付けた方が良いと思いますね。

**≪部会長≫**

　では、３－１が期間中に公園でボール遊びをしましたか。３－２が期間中にどのぐらいボール遊びをしましたか。３－３がボール遊びをした時に困ったことがありますか。３－４が来年ももし遊べるとしたら遊びたいですか。３－５が

もっと利用しやすい公園にするにはどんなことが必要かということですね。

　そして最後に４で、普段ののびのび公園はどうですかと聞くことで整理して良いですか。

**≪部会員≫**

　４の一番上の「ボール遊びができない普段の」ではなくて、できなかったではないですか。

　過去形にしないと、繋がらないのではないですか。

　「ボール遊びができなかった」のびのび公園ということで、「普段」はいらないのではないですか。上にも書いてあるから。

**≪部会長≫**

　その方がすっきりしますね。

ボール遊びができなかったのびのび公園についてお聞きします。以前はどのぐらい遊びましたか。

**≪部会員≫**

　過去形にするのですね。

**≪室工大真境名氏≫**

　そうしたら、４番と３番を入れ替えますか。

**≪部会員≫**

　それでも良いですね。

**≪部会長≫**

　その方が流れとして良い気がしますよね。では４と３を入れ替えて、先に普段ののびのび公園のことを聞いて、最後に実施した期間中ののびのび公園についてということで。

**≪部会員≫**

　その方が無理は無いですね。

**≪部会員≫**

　普段は落とした方がいいですよね。

**≪部会員≫**

　そうですね。「以前ののびのび公園で遊びましたか」と。

**≪庁内委員≫**

　４－２なのですが、期間中にどれぐらいボール遊びをしましたかという問いでは、０回と言うのは無くなるのではないですか。これはボール遊びをした人限定の質問ですので。

**≪部会長≫**

　した人に０回ということは無いよね。では、１つずつずらしてください。

　それでは、今の話を整理をしてデータで送っていただければと思います。

　次に住民の方のアンケートですね。

　世帯状況というのは、個人情報の関係で大丈夫かなと思っていたのですが、どうですか。ここまで求めるとまずいのではないかと。

　アンケートに答えた方の年代と性別を教えてくださいという感じにして、○を付けてもらうぐらいなら回答してくれそうですよね。

**≪部会員≫**

　匿名でもそうしなければならないのですか。

　左側の個人情報の管理について、回答者を特定されることはございません。

**≪室工大真境名氏≫**

　個人情報が特定されることは無いので、１－１は書いても良いのですけど、確かに安宅先生がおっしゃるように、これは回答率にも関わってくるので、そこまで分析しなくてもと言う事なら、落としても良いのかなと思います。

**≪部会員≫**

　調査される範囲が限定的なので、ここまで詳しく書いてしまうと、限定されてしまうのではないかという心配をさせるかもしれないですね。

**≪事務局≫**

　このアンケートは周辺の２０数軒だけですよね。

**≪部会長≫**

　そうです。極めて限定的にやるので、これだと書いてくれないですよ。

**≪部会員≫**

　年齢と家族構成がわかってしまいますからね。

**≪部会員≫**

　年代と性別ぐらいなら、書いてくれるかなと思うのですよね。

**≪事務局≫**

　ここまで分ける理由というのは、何か結果に影響するものがあるのですか。

**≪室工大真境名氏≫**

　いえ、これはアンケートの作法みたいなもので、それで分析するのかというと、そこまで考えてはいないので、確かに落としても良いかなと思います。

　ただ、世帯主かどうかというところは押さえておきたいところは若干ありますけどね。

　左側に、世帯主か世帯主に代わってお答えくださいとして、答えたのは基本的に世帯主だよということで、それを文言に入れます。

**≪部会長≫**

　そうですね。できれば、世帯を代表して回答してもらうということで。

**≪室工大真境名氏≫**

　一応、答えた人は男か女か、何歳代かというのは残しますけど。

**≪部会長≫**

　それぐらいで押さえておいた方が良いかもしれないですね。

**≪室工大真境名氏≫**

　職種も作法なので、有職者かどうかだけは知りたいと思いますね。

　１－３で日中家にいますかというのもあるのですが、有職か無職かで家にいるかどうかも変わってくるので。

　でも、やはりこれも止めますか。

**≪部会員≫**

　１－２は必要ないような気がしますね。

**≪部会長≫**

　その方が良いと思います。

　年代と性別だけわかるようにして、後は普段家にいることが多いかどうかということは聞いても大丈夫だと思います。

**≪室工大真境名氏≫**

　わかりました。

　１－３で、あなたのご家族で日中家にいることが多い方は何人いらっしゃいますかという質問にすれば、人数もわかりますので、そうします。

**≪部会長≫**

　はい。では、そこを整理していただきますね。

　次に１、のびのび公園でボール遊びができるようになった期間、ボール遊びを見ましたかというのは良いですよね。

　２、期間中に問題を感じたことはありますか。３つまで○を付けてください。声、音、飛び出し等、選択肢はこんな感じで良いですね。

　３、期間中、良いと思ったことは、賑やか、子どもが増えた、公園で遊べるようになった、他に選択肢はありますか。

**≪室工大真境名氏≫**

　想定できないので、その他に書いてもらっても良いのですけど。

**≪部会長≫**

　これは選択肢が３つなので、全部入ってしまいますよね。

**≪室工大真境名氏≫**

　３つまでなので、２でも１でも０でも良いのですけど。

　当てはまるもの全てに○をつけてくださいとしましょうか。２の方も。

**≪部会長≫**

　その方が良いのではないですかね。

**≪部会員≫**

　これ２と３を逆にした方が良いのではないですか。良い方を上にして、不満がある方を下にした方が良いと思うのですけど。

**≪部会長≫**

　聞き方としてね。わかります。絶対にその方が良いですよ。悪い方を先に聞くとだめだからね。

　そして、今後についてということで、ボール遊びの期間を設定しても良いと思いますか。年に１～２ヵ月、夏期の期間、年間を通して、ずっと禁止のまま。選択肢はこの４つで、具体的に何か意見があれば、その他ということで良いですよね。

**≪部会員≫**

　はい。良いのではないでしょうか。

**≪部会長≫**

　３－２、今までのびのび公園について感じていたことで、当てはまるものに○を付けてください。

**≪部会員≫**

　これは１つですか。

**≪室工大真境名氏≫**

　これは項目ごとに５段階評価ですね。

　「項目ごとに」と文言を入れた方が良いですよね。そして項目とわかるように１、２、３と番号を付けた方が良いですね。

**≪部会長≫**

　そうですね。その方がわかりやすいですね。

　３、のびのび公園で今後できるようになれば良いなと思うことがあれば、書いてください。ペットの散歩、バーベキュー、花壇など。

**≪部会員≫**

　３－２の一番上の、ボール遊びは禁止のままで良いというのは、一番最後にした方が良いと思います。もしくは、関わるべきかの間に入れるか。

**≪室工大真境名氏≫**

　そうですね。

　住民がより関わるべきというのは、３．３を３．６とかにして、一番最後に総合評価というようにします。少し重たい質問ですので。

**≪部会長≫**

　それから３－４、ボール遊びのルールについて。これも先ほどと同じで、項目ごとに○を付けてくださいとして、左に１、２、３と付けてください。

**≪事務局≫**

　アンケートに答える人たちは、対象年齢とか、どんなボールが使えるかとかわかっている前提ですけど、中にはわかっていない人もいるかもしれないですよね。

**≪室工大真境名氏≫**

　これに、＊（アスタリスク）を入れて、今回は対象年齢を小学生以下にしましたとかね。

**≪部会長≫**

　今回のルールについて、少し説明しておかないとわからないかもしれないですね。では、そこは良いですね。

　３－５、より使用しやすい公園にするにはということで、これは子ども用と同じ選択肢ですよね。

**≪部会員≫**

　３－６を立てないで、住民がより管理に関わるべきというのをここに入れても良いのではないですか。

**≪部会長≫**

　なるほど。選択肢の一つにということですね。

　住民がより管理に関わるべきだということを選択肢の一つにする。

**≪室工大真境名氏≫**

　やはり、これは３－６でやった方が良いと思います。

　３－５までは調子よく○をつけると思うのですが、３－６は重たいトーンであなたも管理しますかと聞いてみる。

**≪部会員≫**

　意識を持たせるということですね。

**≪室工大真境名氏≫**

　その本気度を聞きたいなと思います。

**≪部会員≫**

　３－５も３つまで○を付けるのですか。

**≪室工大真境名氏≫**

　これも全部になってしまいますね。逆に１つとしますか。

**≪部会員≫**

　１番大事とか必要なものは何ですかとするとかですかね。

**≪部会長≫**

　子ども用もあてはまるもの１つに○を付けてくださいとしているので、合わせた方が良いですね。

**≪室工大真境名氏≫**

　３－７は育み部会への参加の意識、評価みたいなものを入れると良いかなと。

　もっと情報を早く出してほしいとか。自由意見でも良いのですけれど。

　自由意見にしますか。統計を取るような話でもないですかね。

**≪部会長≫**

　一応最後に、今回育み部会でこういう取り組みをしましたが、何かご意見があればお書きくださいというふうにしておけば、良いのではないでしょうか。

**≪室工大真境名氏≫**

　では、最後は自由意見ということにします。

**≪部会長≫**

　件数がそんなに多くないのでね。

　それでは、３－７まで整理していただいて、できたものはメールで送ってください。

**≪室工大真境名氏≫**

　宮嶋さんが作ったものを安宅先生に。

**≪部会長≫**

　最終的にチェックをして、できたものを皆さんにメールで送って、もし何か修正や付け足しがあれば、事務局に連絡をもらうということで。

　その上で印刷して、校長会に間に合えば、そこで説明をして、次の週に配ってもらうというような段取りですね。

**≪事務局≫**

　近隣世帯の方は校長会と関係ないので、町内会には安宅先生経由で大丈夫ですかね。

**≪部会員≫**

　はい。大丈夫です。

**≪事務局≫**

　こちらの方で返信用封筒を付けて、お渡しします。

　いつまでという期限は、調査のお願いの中に入れておいた方が良いですかね。

**≪部会長≫**

　配る日程にもよりますよね。

　１０月１０日に間に合ったら、配るのは早くても１２日ぐらい。

**≪事務局≫**

　小学生の分は学校がまとめて回収してくれるのですよね。

**≪部会長≫**

　回収ぐらいはやってくれると思います。

　集計はこちらでやりますけど。

**≪部会員≫**

　ただ、お届けしてから実施期日までに期間が短すぎると負担がかかるので、期限に余裕を持たせてあげれば可能だと思います。

**≪部会長≫**

　１０月は学芸会等があって、非常に忙しい時期なのですよ。

　若草、富岸は２０日ですよね。終わってからでないと配れないかもしれないですね。

　では、小学生に配る目標を１０月２３日ということで。それで１週間をめどに各学級でやって、集めてもらう。

　それで１０月末ぐらいまでに集まれば、集計をして、１１月の部会の中で分析するということですね。

　地域の人達の方は２３日に配って、そんなに難しい内容ではないですから。

**≪事務局≫**

　地域の方は早く配っても大丈夫ですよね。

**≪部会長≫**

　そうですね。地域の方は出来上がり次第、私から総務部長にお願いして配ってもらって、１０月末ぐらいまで返信してもらうということで。

　返信用封筒のあて先は、事務局にしてもらって、全部で２０数軒なので半分ぐらい返ってくれば良いところでしょうね。

**≪部会員≫**

　回答がこないということはありますか。

**≪部会長≫**

　あります。一応お願いはしますけど。

**≪部会員≫**

　説明会に来てくれた２人ぐらいは返ってくると思いますよ。

**≪部会員≫**

　学校に届けるのは、２３日より前で良いと思います。

　実施してもらうのは２３日以降からにしてもらって、１０月末までに集めるということでお知らせしてもらって良いと思います。

**≪事務局≫**

　学校の判断で早く実施できるなら、それでも構わないですよね。

**≪部会長≫**

　それはもちろんです。若草と富岸の学校事情に合わせてということで。

　最終の日程として、１０月末までに回収できるような形で取り組んでもらえれば良いかなと思います。

　小学生用は、校長会で説明ができるように、そこまでに手直しするということなので、来週５日ぐらいまでに修正したデータを送ってもらえればということで大丈夫ですか。

**≪室工大真境名氏≫**

　直すのは、２～３日で大丈夫ですよ。

**≪部会長≫**

　そうですか。では今週中に事務局に送ってもらって、来週頭ぐらいに事務局からメールしてもらえれば、こちらでも整理して、５日ぐらいまでにある程度形にできるのではないかと思うので、後は該当のところにお願いしに行くと言うことで、だいたいそんな感じで進めましょう。

　全体で揉む時間は無いので、後はお任せしてもらって。

**≪部会員≫**

　はい。お任せします。

**≪部会長≫**

　では、時間も過ぎていますので、今日はこれまでとして、次回の日程を決めさせていただければと思います。

**≪事務局≫**

　アンケートが集まって、結果が出た段階でということになりますかね。

**≪部会長≫**

　そうですね。来月急ぐことはありますか。

　アンケートの分析は１１月になりますので、１０月が空いてしまいますから。

**≪事務局≫**

　後は図書館の方から、こういうふうにしたいというような相談があった段階でという感じですかね。先程の話の内容で言うと。

**≪部会員≫**

　さっきの話のプラスアルファが出てくると思うので、それで図書館に時間をかけても良いのではないですか。

**≪事務局≫**

　図書館の方から何か来た段階で、ということですね。

**≪部会員≫**

　では１０月は図書館の方で行きますか。

**≪事務局≫**

　それまでに図書館の方から、出してもらうということですか。

**≪部会長≫**

　とりあえず、今日話した部分で図書館として検討してもらったことについて、協議できますかということで。

　できるのであれば１０月の部会で、まだ厳しいというのであれば来月は１回お休みというのでも良いかと思います。

**≪事務局≫**

　図書館に結果を確認してみてということですね。

**≪部会員≫**

　１０月下旬から読書週間に入りますので、その前にやってもらえれば、読書週間に図書館で事業するので、それらの参加も含めて、周知してもらえるような場になると助かります。

**≪事務局≫**

　館長に聞いて、図書館の進み方や方向性が決まって、部会に持ちかけたいというものができた段階で、図書館の方は調整しますね。

　若草と富岸小学校のアンケートについては、学校経由で月末までに回収して取りまとめして、それを先生の方にお渡して大丈夫でしょうか。集計とか分析とか。

**≪室工大真境名氏≫**

　はい。全然大丈夫です。

**≪事務局≫**

　では、それはお願いして、分析の結果が出てからということですね。

　そういう状況になったら安宅先生と相談して、皆さんに連絡するということでよろしいですかね。

**≪部会長≫**

　はい。では、次回はある程度、見通しが持てた段階で、事務局から連絡があるということでよろしいでしょうか。ちょっと宙ぶらりんですが。

**≪事務局≫**

　それから、先ほど合田さんから資料を預かったのですけれど。

**≪部会員≫**

　皆さん、目を通していただければ、図書館が何たるかということの一端がわかると思いますので。これを含めて、ご意見をいただければと思います。

**≪部会長≫**

　後は片付けの話もしておいた方がよいですね。

**≪事務局≫**

　そうですね。のびのび公園の使用は３０日までになっていますので、１日に片づけをすることになると思うのですけど、１日はちょうど台風が来そうなのでね。

**≪部会長≫**

　今のコースだと、多かれ少なかれ影響がありそうですよね。

**≪部会員≫**

　新聞に載ったのは皆さんご存知なのですか。これはすごく良かったですよね。とりあえず部会として成果が出せましたので。

これが将来的に、部会の働きと政策との関係の中で、うまくマッチングするような形になっていく方向性だけは付けていきたいと思っていますのでね。

やって終わりでは無くて、これから発展していくものだというとらえ方をしてもらいたいと思っています。

**≪部会長≫**

　どこまで片づけるつもりでいるのですか。

**≪事務局≫**

　下のロープが土木の方でそのままでも良いというのであれば、張ったままでもいいかとは思うのですが、張ってあるからまだ遊んでも良いのかと思われると困るので、そこら辺は小学校に周知してもらえれば大丈夫ですかね。

**≪部会長≫**

　大丈夫だと思います。

**≪庁内委員≫**

　杭が入っているからね。

**≪事務局≫**

　今日見に行ったら、結構がっちり刺さっているので、そう簡単に取れるような感じでは無かったですけどね。

**≪庁内委員≫**

　すぐには取れなくても、そのまま放置していたらね。

**≪部会長≫**

　冬場そのままにしていると、春先には浮いてきますからね。

**≪事務局≫**

　だったら抜いておいた方が良いですかね。

**≪部会長≫**

　抜いておいた方が間違いは無いですね。そうすると、結構かかりますよね。

**≪事務局≫**

　では台風が過ぎてから。

**≪部会長≫**

　声をかけてくれれば、抜けて行きますので。

　看板はすぐですよね。問題はロープなので。

　それでは遅くなりましたが、これで終わります。

　ありがとうございました。

**≪事務局≫**

　次回は、１２月１０日（月）１８時から行います。